

車内の空気を綺麗に、清潔に。

nanoeX

F-C100U-K (ブラック)
ナノイー発生機



「ナノイー X」で、車内をより快適に!

POINT

1

「ナノイー X」で
空気をキレイに

スチームよりも小さいサイズの
「ナノイー X」は、繊維の奥まで入り込み、
さまざまなニオイを脱臭します。



POINT

2

いつでも、気軽に
USB 給電

市販のモバイルバッテリーも使用でき
持ち運びができて、どこでも使える。

電源 DC5V, 1.5A以上 [USB Type-A]



POINT

3

ランニングコストが
かからないから**経済的**

「ナノイー」発生ユニット交換不要。

故障の際には交換が必要です



「ナノイー」は、さまざまな暮らしのシーンに広がっています。 「ナノイー」技術が、生活での空気快適化に貢献

自動車メーカー
8社96車種
に搭載

ビジネスカーの
ジャパンタクシーにも搭載。
他主要メーカーにも
実績あり。



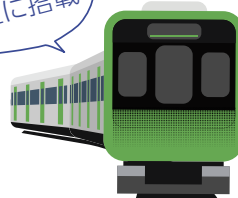
アクア



ヤリス

カーエアコン

全国鉄道会社
11社に搭載



搭載車両 拡大展開中

- ・JR東日本 山手線「E235系」
横須賀線・総武快速線「E235系」
- ・小田急電鉄 「5000形」
- ・東急電鉄 田園都市線「2020系」
大井町線「6020系」
- ・京阪電車 座席指定特別車両「プレミアムカー」
- ・大阪モノレール 「3000系」

身近な場所で活躍



家電



住宅設備



自動車



鉄道車両



エレベーター



病院・老人施設



学校・保育園



ホテル・飲食店

コード:

価格:

販売店名:



「ナノイー X」がオススメな理由



コンパクト
カップホルダー
に
ピッタリ！*

*ドリンクホルダーのタイプによっては
収まらないことがあります。

パナソニック独自のイオンテクノロジー「ナノイー X」の効果

さまざまな有害物質を抑制！

約6畳の密閉試験室内において

- 浮遊菌 4時間後 付着菌 8時間後
- 浮遊ウイルス 6時間後
- 付着ウイルス 8時間後の効果です。

※1,2

日本の主要な花粉13種を抑制

スギ、ヒノキ、カモガヤ、ブタクサ、ススキ、シラカンバ、ヨモギ、オリーブ、ヒヤクシソ、モクマウ、ハンノキ、オオアワガエリ、カナムグラ

約6畳の試験室内での約24時間後の効果

※6

浮遊・付着するカビ菌を抑制！

約6畳の密閉試験室内において

- 浮遊したカビ菌 60分後
- 付着したカビ菌 8時間で抑制効果を確認

※3,4

ダニや昆虫の死がいなどのアレル物質を抑制

ダニ 昆虫 ペット(フケ) 真菌

約6畳の試験室内での24時間後の効果

※7

PM2.5の含有成分を抑制！

約6畳の密閉試験室内において

- 芳香族カルボン酸(安息香酸) 8時間後
- アルカン(ヘキサデカン) 16時間後の効果です。

※5

生活のさまざまなニオイを脱臭

タバコ臭 ペット臭 生乾き臭 焼肉臭 汗臭 生ゴミ臭 枕の頭皮臭

※8,9,10,11,12,13,14

「ナノイー X」は「ナノイー」の10倍の量のOHラジカル(高反応成分)を含む微粒子イオンです。

●「ナノイー」デバイスの検証結果です。●すべての有害物質に対応するわけではありません。●数値は実際の使用空間での試験結果ではありません。●実際の効果は使用環境や使用方法によって異なります。脱臭効果は、周囲環境(温度・湿度)、運転時間、臭気、繊維の種類によって異なります。タバコに含まれる有害物質(一酸化炭素等)は除去できません。常時発生し続けるニオイ成分(建材臭・ペット臭など)は、すべて除去できるわけではありません。

※1:【浮遊菌】(試験機関)一財)北里環境科学センター【試験方法】試験室(約6畳)において菌を浮遊させ空気中の菌数を測定【抑制の方法】「ナノイー」を放出【対象】浮遊した菌【試験結果】4時間で99%以上抑制(北生発24_0301_1号)(試験は1種類のみの菌で実施)【付着菌】(一財)日本食品分析センター【試験方法】試験室(約6畳)において布に付着させた菌数を測定【抑制の方法】「ナノイー」を放出【対象】付着した菌【試験結果】8時間で99%以上抑制(第13044083003-01号)試験報告書発行日:2013年6月14日(試験は1種類のみの菌で実施)※2:【浮遊ウイルス】(試験機関)一財)北里環境科学センター【試験方法】試験室(約6畳)においてウイルスを浮遊させ空気中のウイルス感染価を測定【抑制の方法】「ナノイー」を放出【対象】浮遊したウイルス【試験結果】6時間で99%以上抑制(北生発24_0300_1号)(試験は1種類のみのウイルスで実施)【付着ウイルス】(試験機関)一財)日本食品分析センター【試験方法】試験室(約6畳)において布に付着させたウイルス感染価を測定【抑制の方法】「ナノイー」を放出【対象】付着したウイルス【試験結果】8時間で99%以上抑制(第13001265005-01号)試験報告書発行日:2013年2月11日(試験は1種類のみのウイルスで実施)※3:【試験依頼先】(一財)日本食品分析センター【試験方法】試験室(約6畳)において布に付着させたカビ菌の発育を確認【抑制の方法】「ナノイー」を放出【対象】付着したカビ菌(クロカビ、コウジカビ、アオカビ、ススカビ、アカカビ、カフコウジカビ、ケカビ、黒色カビ)【試験結果】8時間で抑制効果を確認(クロカビ:第17145307001-0201号、コウジカビ:第17145307001-0101号、アオカビ:第17145307001-0601号、ススカビ:第13044083002-01号、アカカビ:第17145307001-0401号、カフコウジカビ:第17145307001-0301号、ケカビ:第17145307001-0501号、黒色カビ:第17145307001-0701号)試験報告書発行日:2013年6月14日(ススカビ)、2018年1月30日(その他)※5:【試験機関】パナソニック(株)プロダクト解析センター【試験方法】約6畳の試験室内で付着した有機物量を測定【抑制の方法】「ナノイー」を放出【試験結果】(芳香族カルボン酸:安息香酸)約8時間で99%以上分解(Y17NF096)(アルカン:ヘキサデカン)約16時間で99%以上抑制(Y17NF089)※6:(スギ花粉)【試験機関】パナソニック(株)プロダクト解析センター【試験方法】約6畳の試験室内で、布に付着させたアレル物質をEUSA法で測定【抑制の方法】「ナノイー」を放出【対象】花粉(スギ)【試験結果】8時間で97%以上抑制、24時間で99%以上抑制(4AA33-151001-F01)。(スギ・ヒノキ・カモガヤ・ブタクサ・ススキ・シラカンバ・ヨモギ・オリーブ・ヒヤクシソ・モクマウ・ハンノキ・オオアワガエリ・カナムグラ)【試験機関】パナソニック(株)プロダクト解析センター【試験方法】試験室(約6畳)において電気泳動法による検証【抑制の方法】「ナノイー」を放出【対象】花粉(スギ・ヒノキ・カモガヤ・ブタクサ・ススキ・シラカンバ・ヨモギ・オオアワガエリ・カナムグラ)【試験結果】24時間で低減効果を確認(4AA33-151015-F01、4AA33-151028-F01、4AA33-160601-F01、4AA33-160601-F02、4AA33-160701-F01、1V332-180301-F01)※7:【試験機関】パナソニック(株)プロダクト解析センター【試験方法】約6畳の試験室内で電気泳動法による検証【抑制の方法】「ナノイー」を放出【対象】アレル物質(ヤケヒョウヒダニ・スギ・ヒノキ・ハンノキ・シラカンバ・カモガヤ・オオアワガエリ・ブタクサ・ヨモギ・アルテルリア・アスベルギルス・カンダバ・マラセチア・イヌ・ネコ・ゴキブリ・カ)【試験結果】24時間で低減効果を確認(4AA33-160615-F01、4AA33-160615-F02、4AA33-160615-F03、4AA33-160615-F04)※8:【試験機関】パナソニック(株)プロダクト解析センター【試験方法】試験室(約6畳)において6段階臭気強度表示法により検証【脱臭の方法】「ナノイー」を放出【対象】付着したペット臭【試験結果】1時間で臭気強度1.5低減(4AA33-160315-A34)※10:【試験機関】パナソニック(株)プロダクト解析センター【試験方法】試験室(約6畳)において6段階臭気強度表示法により検証【脱臭の方法】「ナノイー」を放出【対象】付着した生乾き臭【試験結果】30分で臭気強度1.7低減(Y16RA002)※11:【試験機関】パナソニック(株)プロダクト解析センター【試験方法】試験室(約6畳)において6段階臭気強度表示法により検証【脱臭の方法】「ナノイー」を放出【対象】付着した焼肉臭【試験結果】2時間で臭気強度1.2低減(4AA33-151221-N01)※12:【試験機関】パナソニック(株)プロダクト解析センター【試験方法】250Lボックス内に付着した生ゴミ臭【試験結果】15分で消臭性能あり【試験協力先】大同大学情報学部総合情報学科ありデザイン専攻※13:【試験依頼先】大同大学情報学部総合情報学科ありデザイン専攻【試験方法】約6畳の試験室内、6段階臭気強度表示法による検証【脱臭の方法】「ナノイー」発生装置を運転【対象】枕カバーに付着した中高年寝糞(頭皮臭)【試験結果】6時間で臭気強度0.65低減※14:【試験機関】パナソニック(株)プロダクト解析センター【試験方法】試験室(約6畳)において6段階臭気強度表示法により検証【脱臭の方法】「ナノイー」を放出【対象】付着した疑似体臭(ネナール)【試験結果】約120分で臭気強度1.3低減(Y18HM047-1)

このチラシの内容についてのお問い合わせは、表面に記載の販売店にご相談ください。または、パナソニックお客様相談センターにおたずねください。

このチラシの記載内容は2021年12月1日現在のものです。
●パナソニックホームページ panasonic.co.jp/ パナソニックの最新情報をインターネット上でご覧ください。

パナソニック
お客様相談センター
365日 受付9時~20時

0120-878-698
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「390」を押してください。(番号を押しても案内が続く場合は、「利」ボタンを押してから操作してください。)

○上記番号がご利用いただけない場合…06-6907-1187 ○FAX…0120-878-236